

実習操作手順

2日目は、ChatGPTを利用しWEBページを作成します。

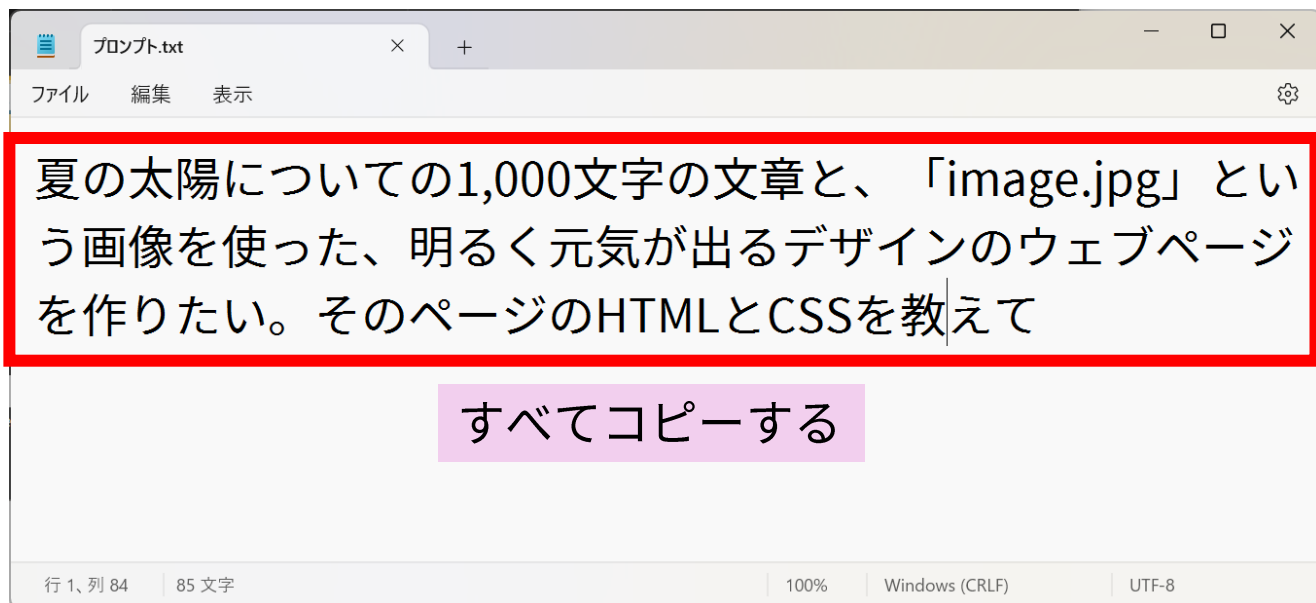
今回は、ChatGPT に、WEBページのソースコードを作ってもらいます。そのソースコードをコピーし、メモ帳に貼り付け、.html や .css ファイルとして保存します。最後に、.html をブラウザで開くと、作ったWEBページを見ることができます。



ChatGPTにログインした画面から説明を始めます

ログイン方法は、配付した「ChatGPT手順.pdf」をご参照ください

まず、プロンプトを書きます。今回は、あらかじめプロンプトの文を用意しました。配付した「プロンプト.txt」をメモ帳等で開き、文をすべてコピーしてください。



今回使うプロンプト文

夏の太陽についての1,000文字の文章と、「image.jpg」という画像を使った、明るく元気が出るデザインのウェブページを作りたい。そのページのHTMLとCSSを教えてください





しばらくすると



回答が出てきます。下のほうへスクロールすると、HTMLとCSSのソースコードが出ています。

HTMLファイルを作成します。



ChatGPT



ChatGPT

GPT を探す

今日

夏の太陽ウェブデザイン

HTMLとCSSのデザイン

以下は、提供された文章と画像を使った明るく元気が出るデザインのウェブページを作成するためのHTMLとCSSのコードです。

HTML (index.html)

```
html
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <link rel="stylesheet" href="styles.css">
</head>
<body>
  <header>
```

これがHTMLのソースコードです。



ChatGPT にメッセージを送信する



ChatGPT の回答は必ずしも正しいとは限りません。重要な情報は確認するようにしてください。

HTMLとCSSのデザイン

以下は、提供された文章と画像を使った明るく元気が出るデザインのウェブページを作成するためのHTMLとCSSのコードです。

HTML (index.html)

```
html
```

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
```

コードをコピーする

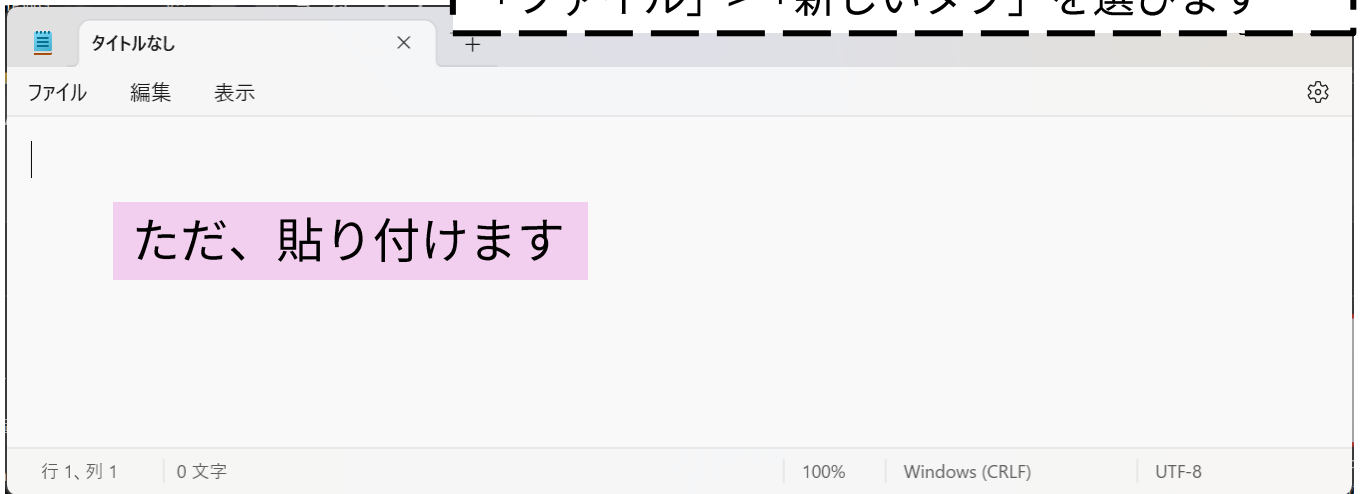
押す

右の表示が出れば、
ソースコードはコピーできました
(この表示は数秒間で消え、元に戻ります)

✓ コピーしました！

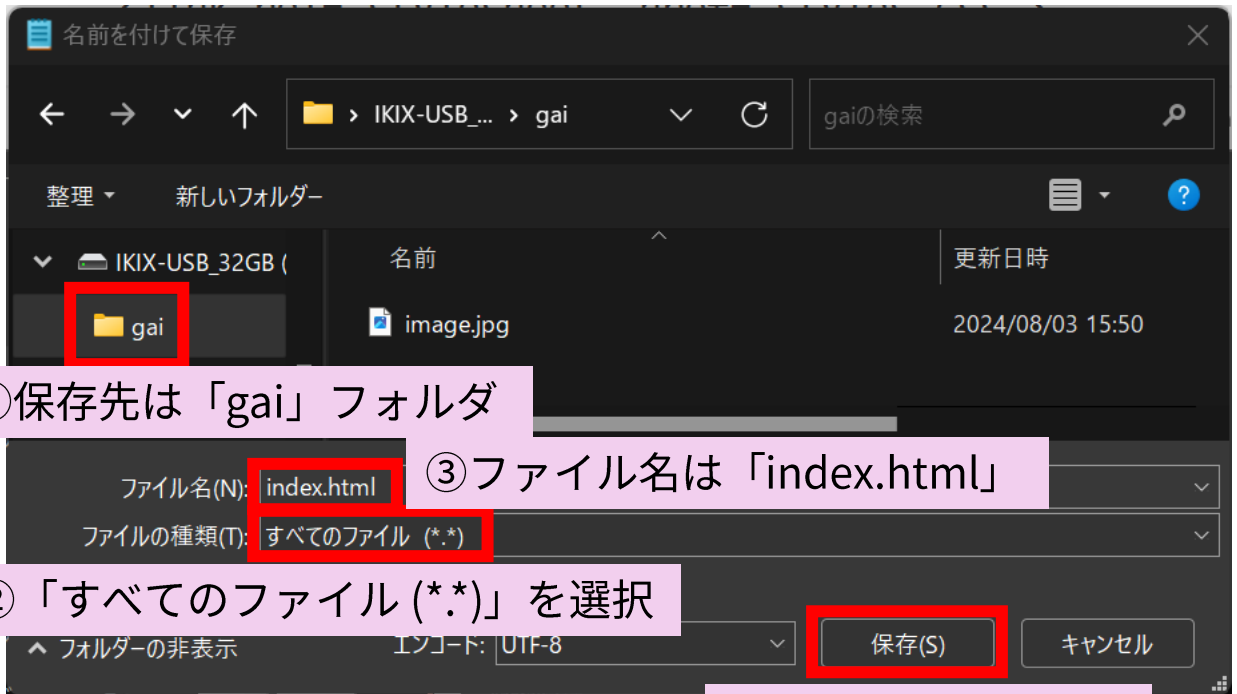
メモ帳を開きます。

すでにメモ帳でファイルを開いている時は、「ファイル」>「新しいタブ」を選びます

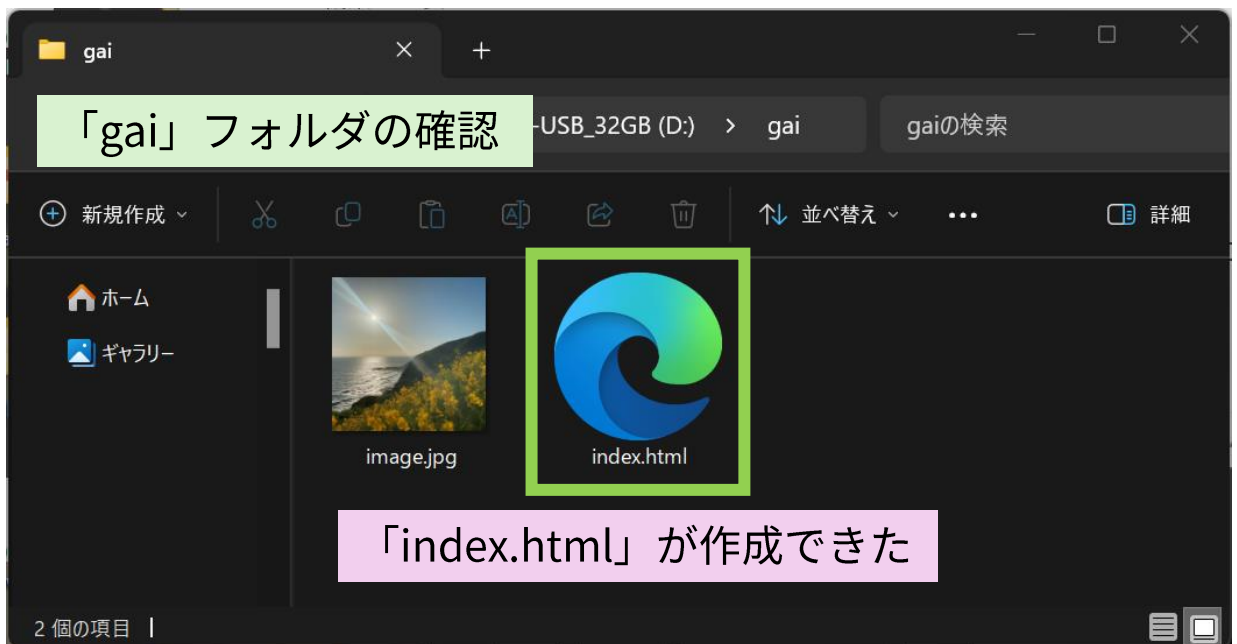


「ファイル」>「名前を付けて保存」を選びます

.html ファイルとして保存します。



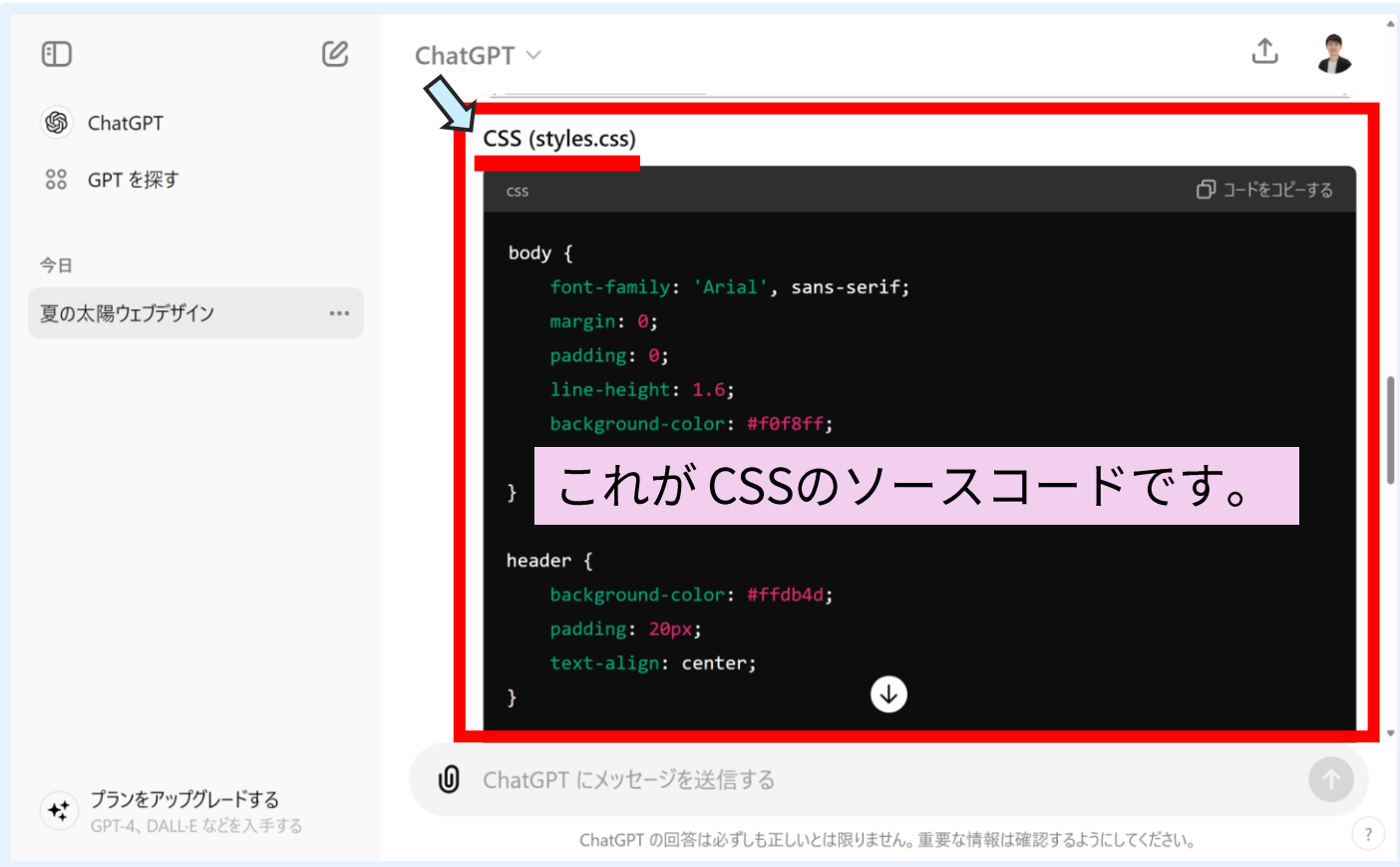
④最後に 保存 を押す



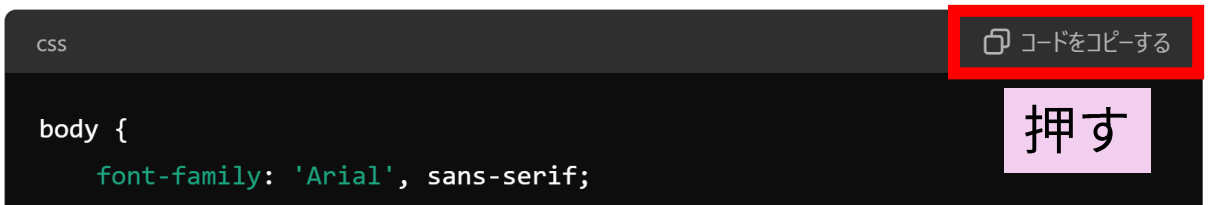
次は、同様の手順で CSSファイルを作成します。

CSSファイルを作成します。

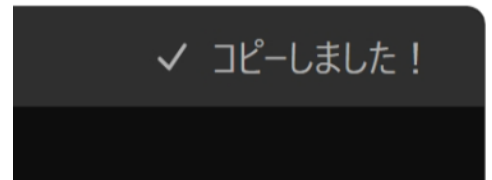
ChatGPTを開いているブラウザをクリックします。
HTMLソースコードの欄のさらに下のほうへ
スクロールすると、CSSのソースコードがあります。



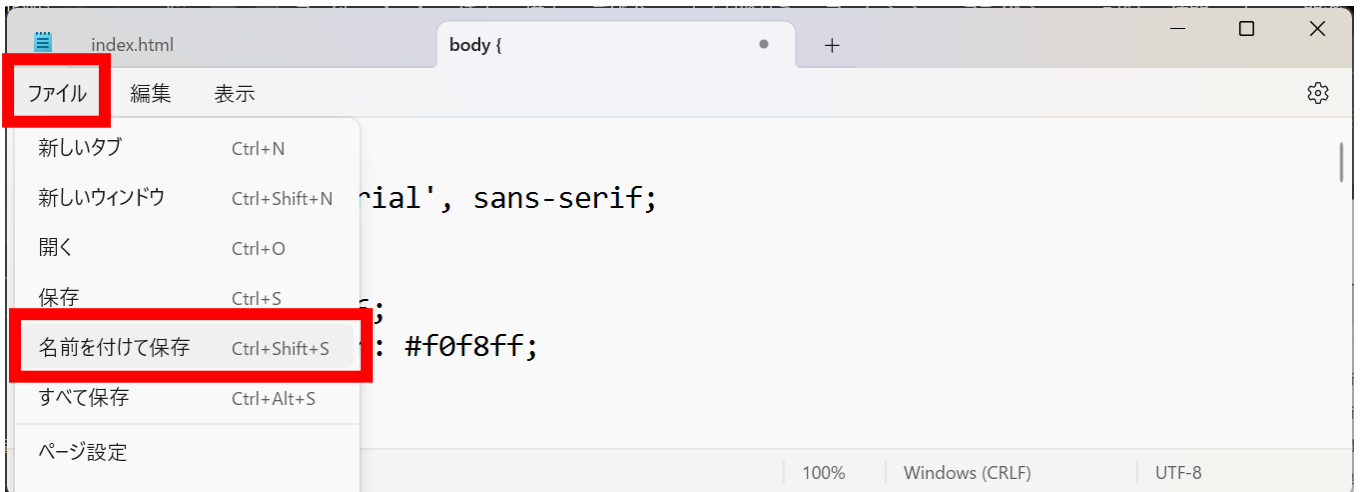
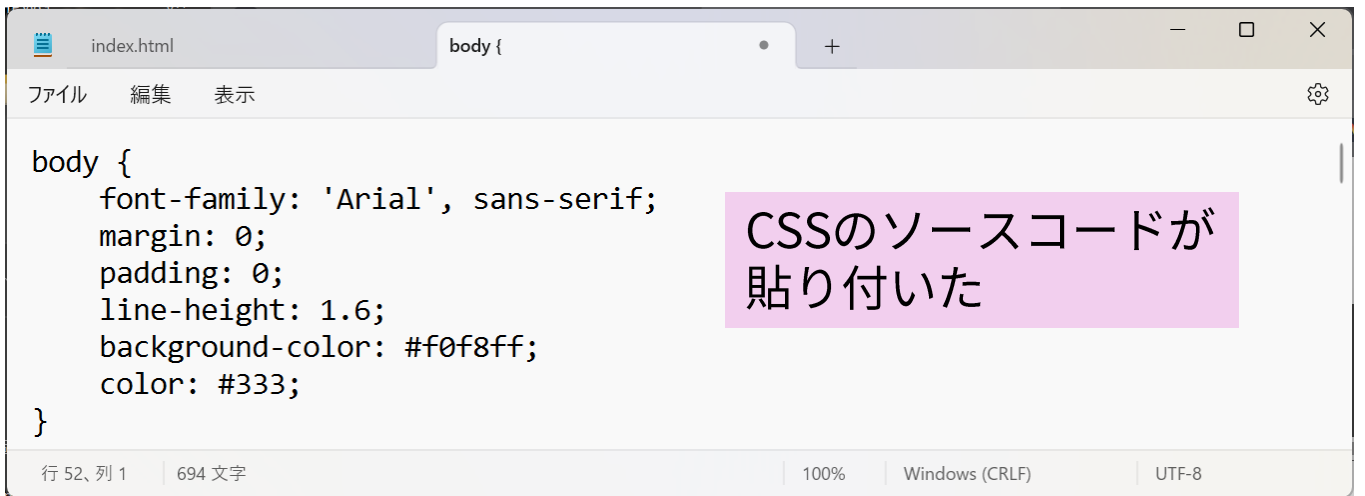
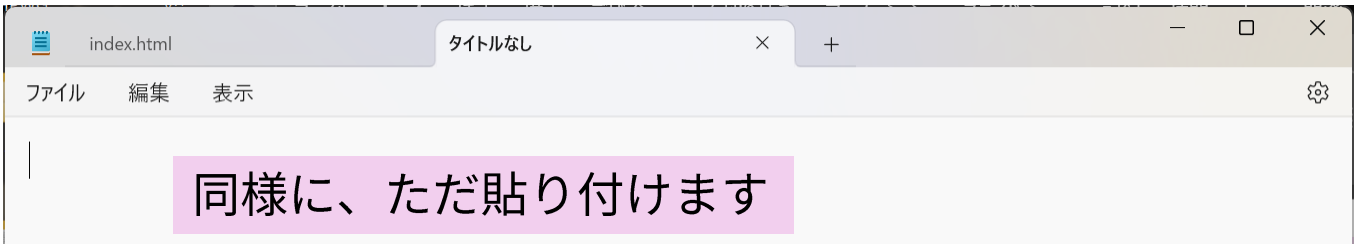
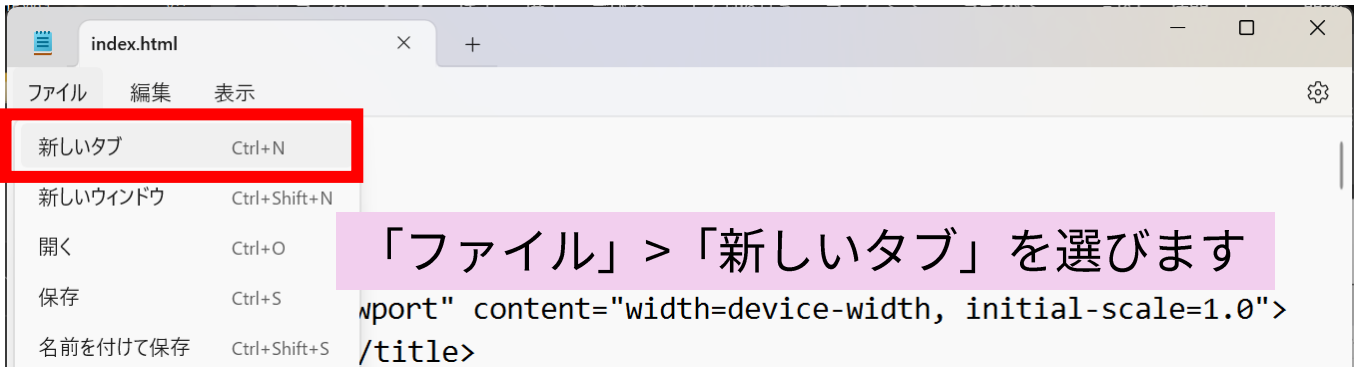
CSS (styles.css)



右の表示が出れば、
ソースコードはコピーできました
(この表示は数秒間で消え、元に戻ります)

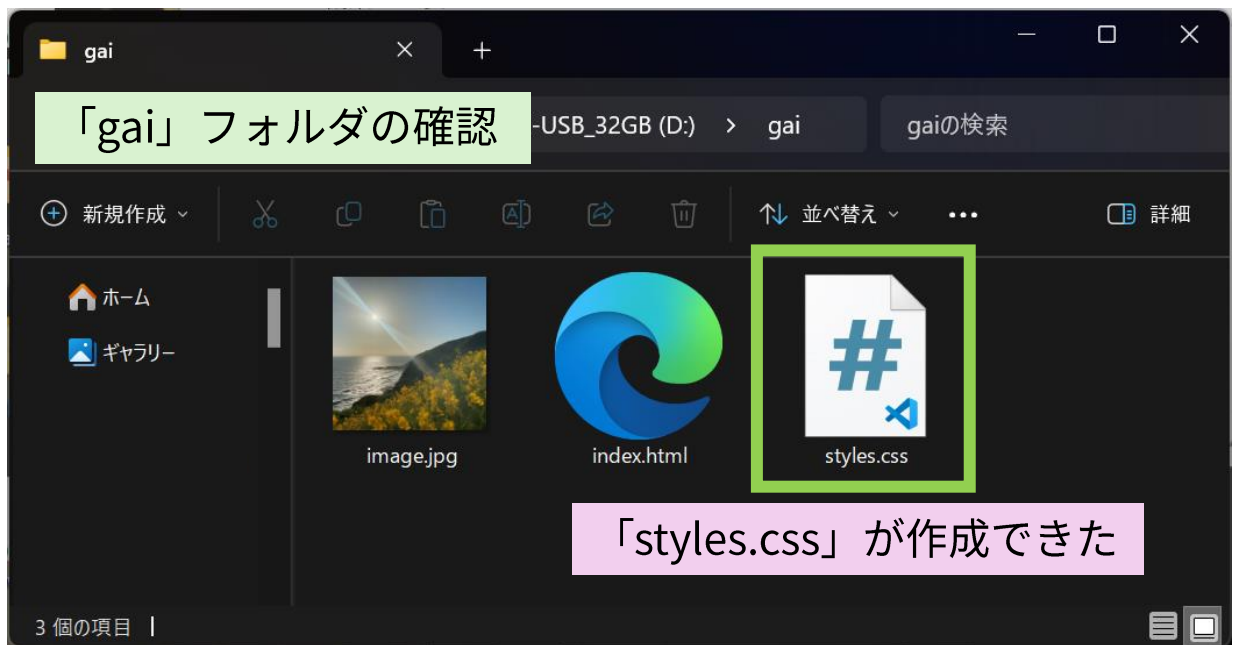
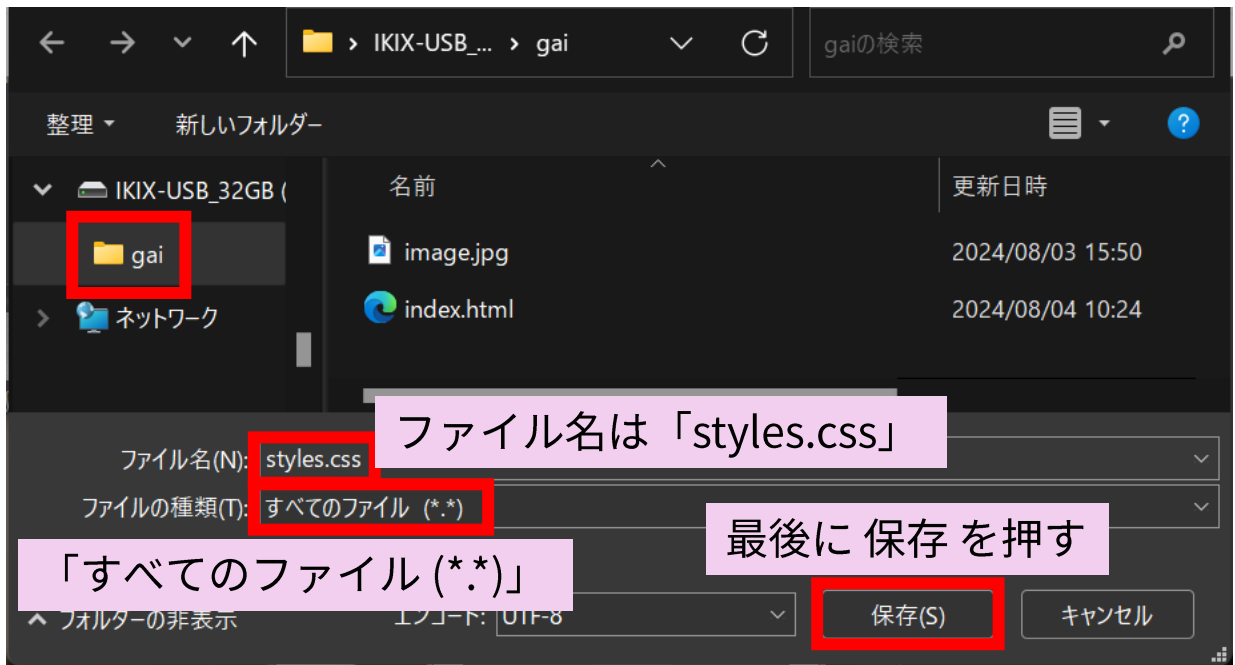


メモ帳を開きます。



「ファイル」 > 「名前を付けて保存」 を選びます

.css ファイルとして保存します。



これで完成です。

最後に、**index.html**を**ダブルクリック**します。
すると、ブラウザが立ち上がり、作ったWEBページが見られます。

おわり